

「研究における男女共同参画を推進するための研究力向上支援 セミナー」を開催しました

Research Skills Improvement Seminar “Effective and Concise Research Presentation” Held

7月5日、研究における男女共同参画を推進し、新たな時代を担う岩手大学および地域の研究者・技術者の研究スキルアップを支援するために、研究力向上支援セミナーを開催しました。

酒井聡樹氏（東北大学大学院・生命科学研究科准教授）を講師に迎

え、「研究発表における効果的で簡潔な表現術 – 口頭・ポスター発表から抄録・要約の作成まで –」と題する講義が行われました。講義では、学会発表の要旨の書き方、わかりやすいプレゼンテーションのために心がけること、図表の提示の仕方、わかりやすいスライドの作り方、わかりやすいポスターの作り方についての説明があり、すぐに実践できるスキルと知識を学びました。

セミナーには、学外からの参加者16名を含む65名が参加。事後アンケートでは、「論文と学会発表の要旨の相違および聴衆を意識したスライド・ポスター作りの工夫について参考になった」、「良い例と悪い例が明示されていて、大変分かり易い内容だった」などの感想が寄せられ、参加者の研究スキルアップを図ることができました。

